

採点基準 外国語/英語

配点表				
大問	小問等	内訳	小問得点	大問得点
I	1	記述	4	45
	2	記述	6	
	3	記述	6×2	
	4	客観	2×4	
	5	記述	15	
II	1	記述	7	35
	2	記述	4×2	
	3	記述	6	
	4	客観	2×4	
	5	客観	3×2	
III	1	客観	2×5	45
	2	記述	4	
	3	記述	4	
	4	客観	3×4	
	5	記述	15	
合計			125	125

大問 I 問 1 語句抜粋 (4 点満点)

<問題部分>

下線部(1)とほぼ同じ意味で用いられている一続きの語句を本文から抜き出さない。

<解答>

a widely accepted assumption

●スペルミスは1語につき**－1点**。

大問 I 問 2 下線部説明 (6 点満点)

<問題部分>

下線部(2)の内容を、50 字以内の日本語で、本文の内容に即して具体的に説明しなさい。ただし、句読点も 1 字に数えます。

<解答例 1>

男は女より野心や決断力があるからリーダーにふさわしいという固定観念がアメリカに残っているということ。(50 字)

<解答例 2>

指導者に求められる意欲や積極性、果敢さを男性だけの特徴と見なすアメリカ人が今でも多いということ。(48 字)

【下線部(2)】

“(2)That stereotype has not substantially changed since the 1940s.”

(「その固定観念は1940年代から大して変わっていないのです」)

【該当箇所】 ※点線部は関連箇所。①、②...の番号は下表の項目との対応を表す。

③Among Americans, it's now a widely accepted assumption that women are just as competent and intelligent as men. But men ③are still seen as ②more likely to embody the attributes we seek in leaders. Those are the key findings of a new study that analyzed 62 years of polling data, looking at how attitudes have shifted regarding the strengths and weakness of men and women. According to the study, some stereotypes have shifted significantly over the decades, while ③others remain stubbornly in place.

“Contrary to ①conventional wisdom about convergence in gender roles ... ①③men are still viewed as more ambitious, aggressive, and decisive than women,” lead author Alice Eagly, a Northwestern University psychologist, said in announcing the findings.

●次の①～③の項目に相当する内容に得点を配分。

項目・配点	具体事例
①男は女より野心や決断力がある (2 点) men are still viewed as more ambitious, aggressive, and decisive than women	・ ambitious, aggressive, and decisive は「野心や決断力」「積極性など」と適切な要約をしてあれば許容。「野心と決断力」も許容。
②から (男は女より) リーダーにふさわしい (2 点) more likely to embody the attributes we seek in leaders	・ 項目①と言い換えの関係または因果関係でまとめられていなければ不可。言及がない場合も不可。
③という固定観念がアメリカに残っているということ (2 点) Among Americans / are still seen as / are still viewed as / others (= other stereotypes) remain stubbornly in place	・ 「というアメリカ人の固定観念は変わっていないということ」「とアメリカではいまだに見なされるということ」なども許容。 ・ 「アメリカ (人)」への言及がない場合は -1 点。

※趣旨そのものが違っているものは要素が含まれていても 0 点 (-6 点)。

※その他、部分的な表現に難がある箇所は 1 箇所につき -1 点。

大問 I 問 3 (3) 下線部和訳 (6 点満点)

<問題部分>

下線部(3)と(4)を、それぞれ日本語に訳しなさい。

<解答例 1>

今日の女性たちは手腕と才覚を認められていながら企業でトップの地位にまで昇進することがめったにない。

<解答例 2>

今の女性は会社で能力と知性が認められても、社長や CEO になることはめったにない。

【下線部(3)】

③ today's women — for all their acknowledged skills and smarts — seldom rise to the top corporate ranks.

●次の区分に分けて配点する。

区分	配点	具体事例
① <b>today's women</b> 今日の女性たちは／今の女性が	1 点	・主語であることが不明瞭なら不可。
② <b>for all their acknowledged skills and smarts</b> 手腕と才覚を認められていながら／能力と知性が認められても	3 点	・ <b>for all ~</b> の誤訳または訳漏れは <b>-1 点</b> 。 ・ <b>skills and smarts</b> の並列関係を理解していない訳は <b>-1 点</b> 。
③ <b>seldom rise to the top corporate ranks</b> 企業でトップの地位にまで昇進することがめったにない／社長や CEO になることはめったにない	2 点	・ <b>seldom</b> の誤訳により大きく意味が異なるもの、準否定でなく肯定で訳しているものは不可。 ・「トップ企業」など <b>top</b> を <b>ranks</b> と結びつけていないものは <b>-1 点</b> 。
・区分内で、構造に影響しない単語レベルの誤訳、訳漏れがある場合は適宜 <b>-1 点</b> 。		

大問 I 問 3 (4) 下線部和訳 (6 点満点)

<問題部分>

下線部(3)と(4)を、それぞれ日本語に訳しなさい。

<解答例 1>

知力と能力は対等と認められるようになったことで男女平等が前進したことは確かである。

<解答例 2>

知覚された知力と能力の面で同等になったことは間違いなく大きな勝利だ。

【下線部(4)】

(4) reaching parity in perceived intelligence and competence is surely a major victory.

●次の区分に分けて配点する。

区分	配点	具体事例
①reaching parity 同等になったことは／男女平等を達成したことは	2 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>• parity の明らかな誤訳、訳漏れは不可。</li> <li>• reaching を形容詞的に parity にかけるなど、動名詞と理解していない訳は不可。</li> </ul>
② in perceived intelligence and competence 知覚された知力と能力の面で／知性と能力が認められて	2 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>• perceived は「認識された」「認められた」も許容。</li> <li>• intelligence and competence の並列関係を理解していない訳は－1 点。</li> <li>• 区分②が区分①を修飾する語句で主語の一部だと理解していない訳は不可。</li> </ul>
③is surely a major victory 間違いなく大勝利だ／大きな前進であることは確かだ	2 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>• surely を補語と誤解して「確かであり大勝利だ」などとした場合は－1 点。</li> </ul>
・ 区分内で、構造に影響しない単語レベルの誤訳、訳漏れがある場合は適宜－1 点。		

## 大問 I 問 5 自由英作文 (15 点満点)

### <問題部分>

本文の内容をふまえ、gender roles をどうすべきか、あなたの意見を 60 語程度の英語で書きなさい。

### <解答例 1>

I think many more American women could be leaders in business world. This is because there are now some women very active in leadership positions in other fields, including politics and sports. Not a few Americans still believe that women lack the attributes we seek in leaders, but they seem to be simply ignoring the reality. They should discard their stereotype and help achieve true gender equality. (67 words)

(私はより多くのアメリカ女性がビジネス界でリーダーになれると思う。というのも、政治やスポーツといった他の分野でリーダーの地位に就き大活躍している女性が今や一定数存在するからだ。かなり多くのアメリカ人が女性はリーダーに求められる属性を欠いているといまだに信じているが、彼らは現実を無視しているにすぎないように思われる。彼らは自分たちの固定観念を捨て、真の男女平等の実現に協力すべきである。)

### <解答例 2>

All men and women should be treated equally regardless of their gender. Though a lot of Americans may assume that men are more ambitious and decisive, or that women are more compassionate and expressive, gender roles should not be fixed by such stereotypes. I hope we will live in a society without prejudice in which we are evaluated just by competence. (61 words)

(全ての男女は性別と関係なく平等に扱われるべきだ。多くのアメリカ人は男性のほうが野心や決断力に富むとか女性のほうが思いやりや表現力は豊かだと考えるかもしれないが、男女の役割はそのような固定観念によって決めつけられるべきではない。私たちが暮らす社会が能力だけで評価してもらえる偏見の無い社会になることを私は希望する。)

## 1. 語数・英語の正しさ

### i. 語数

\* 著しく語数が不足している、或いは語数が超過している場合はその不足／超過の度合いに応じて適宜減点。

### ii. 形式

\* 段落頭のインデントの有無は不問。

### iii. 英語の正しさ

1) 英語として多少不自然でも、意図が伝わるように表現できていれば広く認めるが、基本語の明らかな誤りや、基本的な文法面の誤りは減点。

2) 軽微なスペルミスは **-1 点**。

3) 冠詞・単複・動詞の語形の誤り、語句の誤りなどすべて 1 箇所につき **-1 点**。

## 2. 内容面

1. 全く無関係な事柄について書いているものは**0点（-15点）**。
2. 『gender roles（性別役割分担／男女の役割）をどうすべきか』に当たる主張が述べられていないものは**-10点**。
3. 主張の根拠が一切述べられていないものは**-10点**。
4. 主張の根拠が本文で取り上げられた以下 3 つの『性別に対する固定観念』のいずれとも関係がないものは1つにつき**-5点**。
  - i) 能力・知性は男女同等
  - ii) 野心・決断力は男性優位
  - iii) 思いやり・表現力は女性優位
5. 主張の根拠が本文に関係していても、「世論調査は当てにならないから」、「ラピノーのファンだから」など、論理性、客観性を欠いたものは1つにつき**-5点**。

## 大問Ⅱ 問1 下線部説明（7点満点）

**<問題部分>**

下線部(1)の内容を、40字程度の日本語で具体的に説明しなさい。ただし、句読点も1字に数えます。

**<解答例>**

「手を貸して」「いいよ」というありふれた会話には本当に何の意味もないのかという疑問。  
(42字)

【下線部(1)・該当箇所】 ※点線部は関連箇所。①、②...の番号は下表の項目との対応を表す。

①“Lend us a hand.”

“Right.”

①This conversation is ②common, ②everyday words you hear everywhere. People are ②so used to hearing them that no one takes any notice and no one thinks they mean anything.

And then one day, ①doubts began to arise as to whether ①these words, which people had long heard and spoken, ③really did have no meaning.

●次の①～③の項目に相当する内容に得点を配分。

項目・配点	具体事例
①「手を貸して」「いいよ」という～会話（3点） “Lend us a hand.” “Right.” / This conversation / these words	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「会話」に相当する「言葉のやり取り」は許容。「言葉」だけは <b>－2点</b>。</li> <li>・“Lend us a hand.”を「助けて」と訳したものは許容。「手伝って」は <b>－2点</b>。</li> <li>・“Right”を含めていないものは不可。</li> <li>・“Right”に対する「その通り」などの誤訳は不可。</li> </ul>
②ありふれた（2点） common / everyday words you hear everywhere / so used to hearing them that no one takes any notice and no one thinks they mean anything	<ul style="list-style-type: none"> <li>・commonに対する「共通の」などの誤訳は不可。</li> <li>・「日常的な」「聞きなれた」「何気ない」「当たり前な」などを許容。</li> </ul>
③には本当に何の意味もないのかという疑問（2点） really did have no meaning	<ul style="list-style-type: none"> <li>・really did の訳出漏れは不可。</li> </ul>

※著しく語数が不足している、或いは語数が超過している場合はその不足／超過の度合いに応じて適宜減点。

※趣旨そのものが違っているものは要素が含まれていても **0点（－7点）**。

※その他、部分的な表現に難がある箇所は1箇所につき **－1点**。



## 大問Ⅱ 問2 下線部説明（8点満点）

<問題部分>

下線部(2)の内容を「今」と「昔」に分けてそれぞれ 20 字程度の日本語で具体的に説明しなさい。ただし、句読点も 1 字に数えます。

<解答例>

今：病気で寝込み、他人の重荷になっている。(19 字)

昔：丈夫な体で生計を立て、他人を助ける余裕もあった。(23 字)

【下線部(2)】

② Although he had used it for the benefit of others, now, he became a burden to other people.

【該当箇所】 ※点線部は関連箇所。①、②...の番号は下表の項目との対応を表す。

Inside a hut, whose roof and four walls were covered with nipa palm leaves\*, the middle-aged owner ① lay sick on an old mat. ① His face was drawn and pale and his body thin. But ② the broadness of his shoulders indicated that before his illness, ② his physical strength was ③ his source of livelihood, with some leftover to be of service to others, too.

●次の①～③の項目に相当する内容に得点を配分。

項目・配点	具体事例
①今：病気で寝込み、他人の重荷になっている（4点） lay sick / His face was drawn and pale and his body thin / became a burden to other people	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「病気で寝込み」に相当する表現として、「体を壊し」「不健康になり」「顔色が悪く体はやせ細り」などを許容。</li> <li>・「他人の重荷になっている」に相当する表現として、「他人に面倒をみてもらっている」「他人を頼っている」などを許容。</li> </ul>
②昔：丈夫な体で（2点） his physical strength / the broadness of his shoulders indicated	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「丈夫な体で」に相当する表現として、「たくましい体つきで力も強く」「肉体的に健康で」などを許容。</li> </ul>
③生計を立て、他人を助ける余裕もあった（2点） his source of livelihood / with some leftover to be of service to others / had used it for the benefit of others	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「生計を立て」に相当する表現として、「経済的に自立して」「自活して」などを許容。</li> <li>・「他人を助ける余裕もあった」に相当する表現として、「他人の面倒までみていた」「他人から頼りにもされていた」などを許容。</li> </ul>

※「今」と「昔」それぞれ、著しく語数が不足している、或いは語数が超過している場合はその不足／超過の度合いに応じて適宜減点。

※趣旨そのものが違っているものは要素が含まれていても **0点（－8点）**。

※その他、部分的な表現に難がある箇所は 1 箇所につき **－1点**。

大問Ⅱ 問3 下線部和訳（6点満点）

<問題部分>

下線部(3)を日本語に訳しなさい。

<解答例>

「私たちはこんなに貧乏だから、どうしたら彼は私たちを信じてくれるでしょうか?」と悲観的に妻は言った。

【下線部(3)】

③“How, with us being so poor, is he going to trust us?” his wife said pessimistically.

●次の区分に分けて配点する。

区分	配点	具体事例
①“How, ～, is he going to trust us?” どうしたら彼は私たちを信じてくれる でしょうか?	2点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「どうしても／どうせ信じてくれない」など、否定文として訳したのも許容。</li> <li>・ he は「彼」「その（家の）主人」、どちらも許容。</li> <li>・ going を「行く」と訳したものは不可。</li> </ul>
②with us being so poor 私たちはこんなに貧乏だから	2点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「うちはこんなに貧乏なのに」など、譲歩的に訳したのも許容。</li> <li>・ so の訳出の有無は不問。</li> </ul>
③his wife said pessimistically と悲観的に妻は言った	2点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ his の訳出の有無は不問。</li> <li>・ 引用部が said の目的語だと理解できていないものは不可。</li> <li>・ said を「尋ねた」と訳したものは不可。</li> </ul>
<p>・ 区分内で、構造に影響しない単語レベルの誤訳、訳漏れがある場合は適宜－1点。</p>		

## 大問Ⅲ 問2 下線部説明（4点満点）

<問題部分>

下線部(3)の内容を、30字程度の日本語で具体的に説明しなさい。ただし、句読点も1字に数えます。

<解答例 1>

自尊心の強い人は嫌な事があると下向きの反実仮想をすること。 (32字)

<解答例 2>

プライドが高い人は下向きの反実仮想をしやすいということ。 (28字)

【下線部(3)・該当箇所】

Studies comparing the counterfactuals of high and low self-esteem individuals indicate that people high in self-esteem make more downward counterfactuals in response to negative events or moods, and that (3) this may reflect self-enhancement strategies, and mood repair in particular.

(自尊心の強い人と弱い人の反実仮想を比較する研究で、自尊心の強い人は悪い出来事や気分への反応として下向きの反実仮想をすること、そしてこれは自己高揚戦略、特に気分修復を反映しているかもしれないということが明らかにされている。)

- 次の①～③の項目に相当する内容に得点を配分。

項目・配点	具体事例
①自尊心の強い人は (1点) people high in self-esteem	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ high in self-esteem を people にかけていないものは不可。</li> <li>・ 「プライドが高い」「うぬぼれが強い」「尊大な」など、「自己評価が高い」に相当する内容であれば許容。</li> </ul>
②嫌な事があると下向きの反実仮想をする (3点) make more downward counterfactuals in response to negative events or moods	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ make を「作る」と訳したものは -1点。</li> <li>・ downward は「下方」「下への」は許容。「ダウンワードな」は -2点。</li> <li>・ counterfactuals を「カウンターファクチュアル(ズ)」としたものは不可。</li> </ul>
<p>※著しく語数が不足している、或いは語数が超過している場合はその不足／超過の度合いに応じて適宜減点。                  ※趣旨そのものが違っているものは要素が含まれていても 0点 (-4点)。                  ※その他、部分的な表現に難がある箇所は1箇所につき -1点。</p>	

大問Ⅲ 問3 下線部和訳（4点満点）

<問題部分>

下線部(6)を日本語に訳しなさい。

<解答例 1>

自己防衛のための反実仮想を慢性的に生み出していると自己を防衛できなくなる（気分を修復できなくなる）かもしれない。

<解答例 2>

自己防衛のための反実仮想を慢性的に生み出すことは役に立たなくなるかもしれない。

【下線部(3)】

Thus, (6)the chronic generation of self-protective counterfactuals may be dysfunctional for some individuals by decreasing the likelihood that ways to improve their behavior will be identified.

●次の区分に分けて配点する。

区分	配点	具体事例
① the chronic generation of self-protective counterfactuals 自己防衛のための反実仮想を慢性的に生み出すことは／自己防衛のための反実仮想を慢性的に生み出していると	2点	・「自己防衛的・反実仮想の慢性的創出」のような名詞構文の直訳も許容。
② may be dysfunctional 役に立たなくなるかもしれない／自己を防衛できなくなる（気分を修復できなくなる）かもしれない	2点	・ be dysfunctional は「機能不全に陥る」に近い訳なら広く許容。 ・ 「自己を防衛できなくなる」「気分を修復できなくなる」など、該当する本文中の表現を当てはめた意識は許容。該当する記述のない意訳は不可。
・ 区分内で、構造に影響しない単語レベルの誤訳、訳漏れがある場合は適宜－1点。		

## 大問 I 問5 自由英作文 (15点満点)

### <問題部分>

下線部(1)について、downward counterfactual thinking が感情と行動に影響を及ぼす具体的な事例を考え、本文の内容をふまえて 70 語程度の英語で書きなさい。

### <解答例 1>

Yesterday I got a terrible mark on the math test. I think it natural, because I didn't start preparing for it until the day before yesterday. But if I hadn't had even one night to study, my mark would have been much worse. I'm relieved and satisfied I didn't get a zero. Even if I lack enough time to prepare for the next test, I'll never give up. (68 words)

(昨日僕は数学のテストでひどい点をとった。当然だと思う。一昨日になるまでテスト勉強を始めなかったのだから。でも、一夜漬けをしていなければ僕の点数はもっと悪かっただろう。0点でなかったことに僕はほっとしているし満足している。次のテストで勉強時間が足りなくなっても僕は決して諦めたりしない。)

### <解答例 2>

Last week my husband had a car accident. The cause was his reckless driving, and he looked badly depressed for several days. Fortunately, nobody was injured in the accident, and my husband has returned to his normal life and is driving his brand-new car. Today I heard him say, "If the airbag hadn't worked, I'd have been killed. I'm really glad I was lucky." As you might expect, he hasn't changed his way of driving. (75 words)

(先週夫が交通事故に遭った。原因は夫の無謀運転で、彼は数日の間ひどく落ち込んでいる様子だった。さいわい、その事故で怪我人は出ておらず、夫は普段の暮らしに戻り、新品の車を運転している。今日私は夫が「エアバッグが作動していなければ僕は死んでいただろうね。自分が好運で本当に良かったよ」と言うのを聞いた。お察しの通り、彼は運転のし方を改めてはいない。)

## 1. 語数・英語の正しさ

### i. 語数

\*著しく語数が不足している、或いは語数が超過している場合はその不足／超過の度合いに応じて適宜減点。

### ii. 形式

\*段落頭のインデントの有無は不問。

### iii. 英語の正しさ

- 1) 英語として多少不自然でも、意図が伝わるように表現できていれば広く認めるが、基本語の明らかな誤りや、基本的な文法面の誤りは減点。
- 2) 軽微なスペルミスは **-1点**。
- 3) 冠詞・単複・動詞の語形の誤り、語句の誤りなどすべて 1箇所につき **-1点**。

## 2. 内容面

1. 全く無関係な事柄について書いているものは**0点（-15点）**。
2. 反実仮想の前提である『悪い出来事』が述べられていない場合は**-10点**。
3. 悪い出来事に対する『下向きの反実仮想』が述べられていない場合**-10点**。
4. 下向きの反実仮想が及ぼす『感情への影響』としての『自己高揚感・気分の修復』が述べられていない場合は**-10点**。
5. 下向きの反実仮想が及ぼす『行動への影響』としての『出来事以前の行動の継続・反復』など、『無反省な態度』が述べられていない場合は**-10点**。